



2021年3月24日

各 位

会社名 三井金属鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 西田 計治
(コード番号：5706 東証第一部)
お問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
落合 健司
(TEL. 03-5437-8028)

通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年2月9日に公表した通期業績予想および配当予想について下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせします。

記

1. 通期業績予想の修正について

通期業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	505,000	38,500	35,000	23,000	円 銭 402.76
今回修正予想 (B)	525,000	47,000	45,000	40,000	700.45
増減額 (B - A)	20,000	8,500	10,000	17,000	
増減率 (%)	4.0	22.1	28.6	73.9	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	473,109	13,037	9,318	1,566	27.43

(修正の理由)

通期業績予想につきまして、2021年2月9日公表の前期業績予想に対し、本日開示いたしましたコジャワシ銅鉱山の権益譲渡に伴う特別利益 95 億円および子会社の補償費用による特別損失 30 億円に加え、金属価格が想定を上回って推移していることおよびそれに伴う在庫要因の好転、貴金属価格の上昇による触媒事業の好転、極薄銅箔マイクロシンおよび電解銅箔の販売量増加などを織り込んだ結果、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は増加する見込みです。

2. セグメント別通期業績予想数値 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：億円)

		前回予想 (A)	今回予想 (B)	増減金額 (B) - (A)	増減率 (%)
売上高	機能材料	1,940	2,090	150	7.7%
	金属	1,890	1,930	40	2.1%
	自動車部品	820	810	-10	-1.2%
	関連	1,150	1,158	8	0.7%
	調整額	-750	-738	12	—
	合計	5,050	5,250	200	4.0%
営業利益	機能材料	211	260	49	23.2%
	金属	180	220	40	22.2%
	自動車部品	9	11	2	22.2%
	関連	11	12	1	9.1%
	その他	-26	-33	-7	—
	合計	385	470	85	22.1%
経常利益	機能材料	193	255	62	32.1%
	金属	160	205	45	28.1%
	自動車部品	12	15	3	25.0%
	関連	23	25	2	8.7%
	その他	-38	-50	-12	—
	合計	350	450	100	28.6%

(ご参考)

第4四半期 (2021年1月～3月) 為替および金属価格前提

	前回予想 (A)	今回予想 (B)
為替 (円/US\$)	103	105
亜鉛LME (\$/t)	2,600	2,717
鉛LME (\$/t)	2,000	2,034
銅LME (¢/lb)	350	375
銅LME (\$/t)	7,716	8,267
インジウム (\$/kg)	190	204
ロジウム (\$/toz)	15,100	23,250

3. 配当予想の修正について

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		70.00	70.00
今 回 修 正 予 想		80.00	80.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (2020 年 3 月 期)	0.00	70.00	70.00

(修正の理由)

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた適正な利益配分を行うことを配当の基本方針としており、具体的には連結配当性向 20%を目途に利益を還元する一方、継続的かつ安定的な配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2.5%を目途に配当を行うことを目標としております。

今般、通期業績予想を上方修正したことに伴い、上記の基本方針を踏まえまして、当期の配当予想を一株当たり 80 円に修正いたしました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上